

会 議 録

会議名 (審議会等名)	令和5年度 第1回横山地区まちづくり会議		
事務局 (担当課)	中央区役所 中央6地区まちづくりセンター 電話042-707-7049 (直通)		
開催日時	令和5年5月15日(月) 19時30分～20時40分		
開催場所	横山公民館 1階 大会議室		
出席者	委員	14人(別紙のとおり)	
	その他	4人(中央区長・中央区副区長・中央区役所区政策課長・ 中央区役所地域振興課長)	
	事務局	4人(中央6地区まちづくりセンター所長 ほか2人・ 地域活力推進員)	
公開の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可 <input type="checkbox"/> 一部不可	傍聴者数	0人
公開不可・一部 不可の場合は、 その理由			
会議次第	1 開 会 2 中央区長あいさつ 3 委員自己紹介 4 役員の選出について 5 議 題 (1) まちづくり会議について (2) 今後のまちづくり会議の検討課題について (3) その他 6 連絡事項 (1) 地域活性化事業交付金について (2) LINE公式アカウントについて 7 閉 会		



横山地区マスコットキャラクター
よこぞうくん

議 事 録

主な内容は次のとおり。(○は委員の発言、●は事務局の発言)

1 開 会

事務局が開会

2 中央区長あいさつ

萱野中央区長のあいさつの後、中央区役所の職員を紹介した。

3 委員自己紹介

令和5年度横山地区まちづくり会議委員による自己紹介を行った。

4 役員の選出について

横山地区まちづくり会議会則第8条の規定に基づき、会長は横山地区自治会連合会の吉田会長が務める。また、副会長2名を互選により選出し、次のとおり承認された。

- ・会 長 吉田 貴亮（横山地区自治会連合会 会長）
- ・副会長 高橋 年廣（横山地区社会福祉協議会 会長）
- ・副会長 末永 暁子（横山公民館 館長）

役員を代表して吉田会長よりあいさつがあった。

- ・今年度は4年ぶりの行事再開の年になっている。3年のブランクは大きく、人が変わると行事の準備などがわからないことだらけである。まちづくり会議はできる範囲で少しずつ活動していたが、継続性のある活動もあるため、昨年度と同じ役員体制で進めていきたい。1回目の今日は顔合わせとこれまでの活動の確認をし、次回以降の議論へ繋げていきたい。

5 議 題

(1) まちづくり会議について

・横山地区まちづくり会議会則について

事務局からまちづくり会議会則について、次のとおり改訂する旨を説明し、承認された。

- ・第11条第3項に「やむを得ない理由のために会議の招集ができない場合は、書面をもって表決することができる。」を追加

・まちづくり会議の開催日程について

事務局から今後の開催日程について、資料に基づき説明を行った。

(2) 今後のまちづくり会議の検討課題について

吉田会長からまちづくり会議の検討課題について、資料に基づき説明を行った。主な意見は次のとおり。

○横山小は登校班の見守りを子ども会からPTAに移行しており、それに伴い子ども会が次々と解散し、横山小学区にはもう活動している子ども会がない。学校やPTA、校外委員とのコミュニケーションを取り、地域で子ども達を見守るにあたり求められているものや課題を整理して話し合っていきたい。

○子どもの見守りに関連して、古くボロボロになっている登校班の看板も現状に合うものに変えていくべきではないか。地域活性化事業交付金も活用できないか検討したい。

○地区内でマンション建設計画があり、大型のダンプカー等が往来するため子ども達に注意喚起しなくてはと思っていた矢先に、隣の地区で自転車の死亡事故が起こってしまった。子ども達にもトラックからはどこが死角になるのかを教えたい。物流施設も増え、トラックドライバーも慣れていない人がやっていることもある。交通安全教室を学校と地域が一体となっていきたい。

⇒○PTAでも話題になっている。内輪差の危険性等、夏休み前に子ども達や親にも教えなければならないと思っている。

⇒○4月からヘルメット着用が努力義務になった。以前よりかぶっている人は増えたが、交通安全教室を通じて子ども達に習慣づけさせたい。

○コロナ前から提案していたことだが、ふるさとまつり、どんど焼き等のイベントで子ども達に伝承遊びや大かるたで遊ばせたり、運動会でバケツリレー等防災訓練に結びつくような種目を考えたい。

(3) その他

・まちづくり懇談会テーマについて

昨年度、災害時における福祉施設の有効活用をまちづくり懇談会のテーマにしようとしたが、コロナ禍で制約があり施設の訪問ができなかった。今後は施設の状況を把握していきたい。

感染症対策で避難所の収容人数が大幅に減ったり、避難所が遠くて行きたくても行けない高齢者もいるので、一時的な避難場所の確保は必要である。地域

の防災力向上のためにも検討していき、内容が固まってきたらテーマとして再提案したい。

6 連絡事項

(1) 地域活性化事業交付金について

事務局から地域活性化事業交付金について、資料に基づき説明を行った。

主な意見は次のとおり。

○自治会加入促進を目的とした事業の事例を教えてください。

⇒●過去の事例は年度毎に作成しているまとめ誌に掲載している。

⇒○のぼり旗を作ったりする事例が過去にあったかと思うが、加入促進だけを目的とした事業ではなく、地区住民のための事業を行った結果として加入者が増えることが望ましい形だと思う。

(2) LINE公式アカウントについて

事務局からLINE公式アカウントについて、資料に基づき説明を行った。

7 閉会

末永副会長が閉会

以上

令和5年度 第1回横山地区まちづくり会議 委員出欠席名簿

令和5年5月15日開催

	所 属 団 体 等	氏 名	備考	出欠席
1	横山地区自治会連合会／自主防災隊	会長／隊長 よしだ たかあき 吉田 貴亮	会長	○
2	横山地区自治会連合会	副会長 さかもと としみ 坂元 俊美		○
3	横山地区社会福祉協議会	会長 たかはし としひろ 高橋 年廣	副会長	○
4	横山地区社会福祉協議会	理事 のほら たけし 野原 武		○
5	横山地区連合自主防災隊	防災専門員 よしむら きみかず 吉村 公一		○
6	横山地区民生委員児童委員協議会	会計 さとう あけみ 佐藤 あけみ		○
7	横山公民館	館長 すえなが あきこ 末永 暁子	副会長	○
8	相模原交通安全協会横山支部	支部長 かや ゆうじ 茅 祐司		○
9	横山小学校PTA	会長 あかま まみこ 赤間 まみ子		○
10	清新中学校PTA	副会長 まえはら めぐみ 前原 恵美		○
11	横山地区青少年健全育成協議会	事務局長 たなべ だいすけ 田辺 大輔		○
12	青少年指導委員	— いけだ なおひと 池田 直仁		
13	スポーツ推進委員	— くさか えみこ 臼下 恵美子		
14	防犯指導員	— いなもと のりお 稲元 則夫		○
15	健康づくり普及員	理事 うちだ まさこ 内田 雅子		
16	保護司	— やまいし みつお 山石 三男		
17	横山こどもセンター	館長 しむら かつみ 志村 勝巳		○
18	横山地域包括支援センター	センター長 すぎた くみこ 杉田 久美子		○